

冬季における大気汚染対策

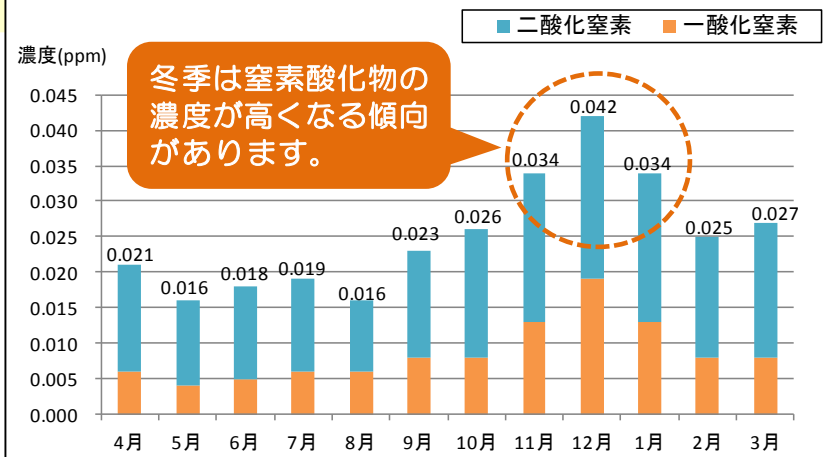
～大気汚染物質削減の取組にご協力お願いします～

冬季は大気がよどみやすく、また、交通量の増加や暖房機器（ボイラー）の使用などにより、PM2.5（微小粒子状物質）の原因物質である窒素酸化物(NOx)の濃度が高くなる傾向があります。

窒素酸化物などの大気汚染物質の削減のため、身近な取組からはじめましょう！



窒素酸化物(NOx)の月別平均濃度の推移(平成28年度)



冬季は窒素酸化物の濃度が高くなる傾向があります。

事業者の皆様へ

▶ 環境に配慮した発注、運搬など実践しましょう！

- 物品配送や廃棄物搬出を依頼する際は、低公害車を導入しているなど環境に配慮している事業者へ依頼しましょう。
- 自ら配送を行う場合も、環境にやさしい運転（エコドライブ）を実践しましょう。

▶ 機械の更新時は環境負荷の少ない機種を選定しましょう！

- 機器を更新する際は、燃費性能や大気汚染物質の排出量など、環境負荷の少ない機種を選びましょう。

▶ ボイラーなどの燃焼機器の適正利用を心がけましょう！

- 機器の点検やこまめな清掃を実施しましょう。
- 良質な燃料へ転換しましょう。



※事業者の皆様は裏面「県民の皆様へ」の取組もお願いします。

▶ **ウォームビズ・ウォームシェアを実践しましょう！**

- ☑ 室内の温度は、「20℃」設定を心がけましょう。
使わない部屋の暖房はOFF！
- ☑ 重ね着などの工夫をしましょう。
特に冷えやすい首まわりや足もとをあたためると効果的！
- ☑ 窓やドアから、あたたかい空気が逃げない工夫をしましょう。
断熱シートや厚いカーテンを使うなどひと工夫！
- ☑ ウォームシェアを実践しましょう。
家族や友達、職場の仲間がひとつの部屋に集まれば、暖房の節約に！



▶ **環境にやさしい運転（エコドライブ）を心がけましょう！**

- ☑ 自動車を運転する際は、エコドライブを実践しましょう。
合言葉は「エエふうけいに、あいたいね。」（良い風景に、会いたいね。）※

※**エコドライブ10のすすめ**

- | | | | |
|----|------------------|----|---------------|
| エ | ：エンジブレーキを使いましょう。 | に | ：荷物は必要なモノだけを。 |
| エ | ：エアコンの使用は控えめに。 | あ | ：アイドリング・ストップ |
| ふ | ：ふんわりアクセルeスタート | い | ：違法駐車はやめましょう。 |
| う | ：運転は加減速を少なく。 | たい | ：タイヤの空気圧をチェック |
| けい | ：計画的なドライブを。 | ね | ：燃費を把握しよう。 |

エコドライブによって、自動車の運転に起因して排出される大気汚染物質やCO₂が削減され、さらに燃費向上や交通安全にもつながります。



▶ **環境に配慮した移動手段を選択しましょう！**

- ☑ 公共交通機関を利用しましょう。
- ☑ 天気のいい日には、自転車利用で健康増進を図りましょう。



屋外における焼却行為について

毎年この時期になると、農作業から出た稲わらなどが屋外で焼却されることがあります。農林業を営むためにやむを得ないものとして行われる軽微な焼却については、法令の規制対象になっていませんが、近隣トラブルの原因にもなりますので、風向きや時間帯など、周辺の生活環境への配慮をお願いします。

(注) ごみの屋外焼却行為（いわゆる野焼き）は法令により原則禁止されています！

